

地域とともに未来を創る “しがぎん”の取り組み

2024年2月14日
株式会社滋賀銀行
総合企画部 サステナブル戦略室
サステナブル推進グループ 山本卓也

“しがぎん”の概要

設立	1933年(昭和8年)10月1日
歴史	1879年(明治12年)第百三十三国立銀行設立 1881年(明治14年)八幡銀行設立 1933年(昭和 8年)滋賀銀行設立
総資産	7兆3,056億円
従業員数	1,915人(出向者除く)
店舗数	133カ店 (うち代理店33カ店、海外1カ店) ※拠点数 : 108カ店
預金残高	5兆7,624億円
貸出金残高	4兆3,602億円
自己資本比率	15.80% (連結)
格付	A + (JCR) A + (R&I)

環境省「ESGファイナンス・アワード・ジャパン」
4年連続受賞(2020~2023)



2023年3月31日現在

琵琶湖

生物多様性 / 1450万人の水源

「環境経営」

事業活動を通じて
環境問題を解決する

高い環境意識

琵琶湖「せっけん運動」

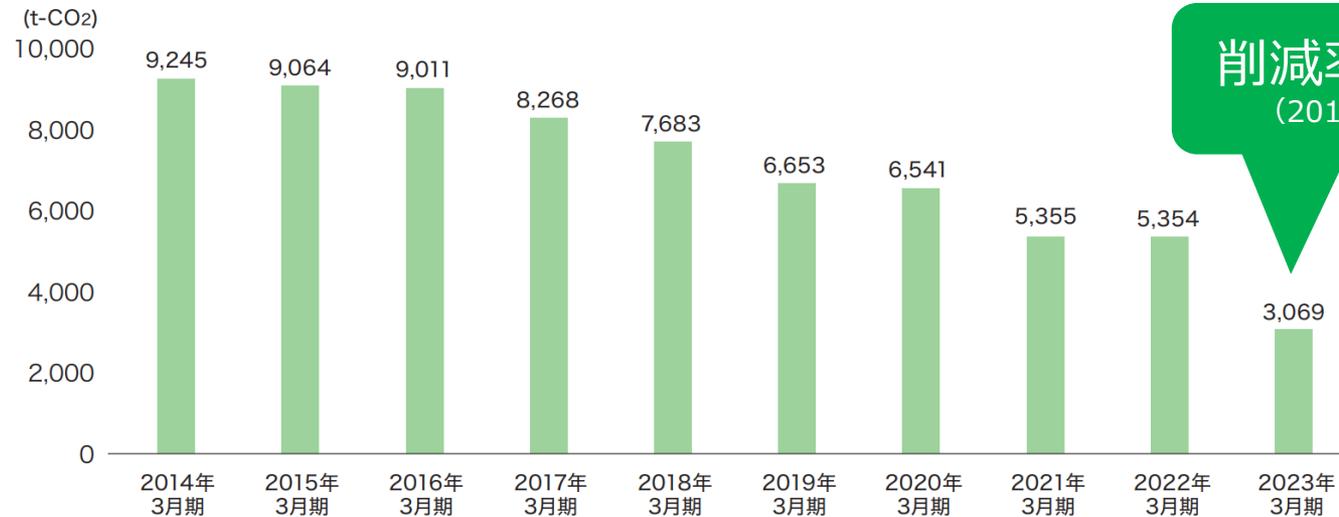
「三方よし」

受け継がれる精神

エコオフィスづくり



温室効果ガス(CO₂)排出量の推移



地域の脱炭素化

エネルギー地産地消社会へ



事業者

消費者

行政

しがぎん

事業者のSXサポート

ESG評価制度

E : 環境 10項目

S : 社会 10項目

G : 企業統治 10項目



SDGsコンサルティング

①SDGsを
理解

②優先課題
を決定

③目標を
設定

④経営に
統合

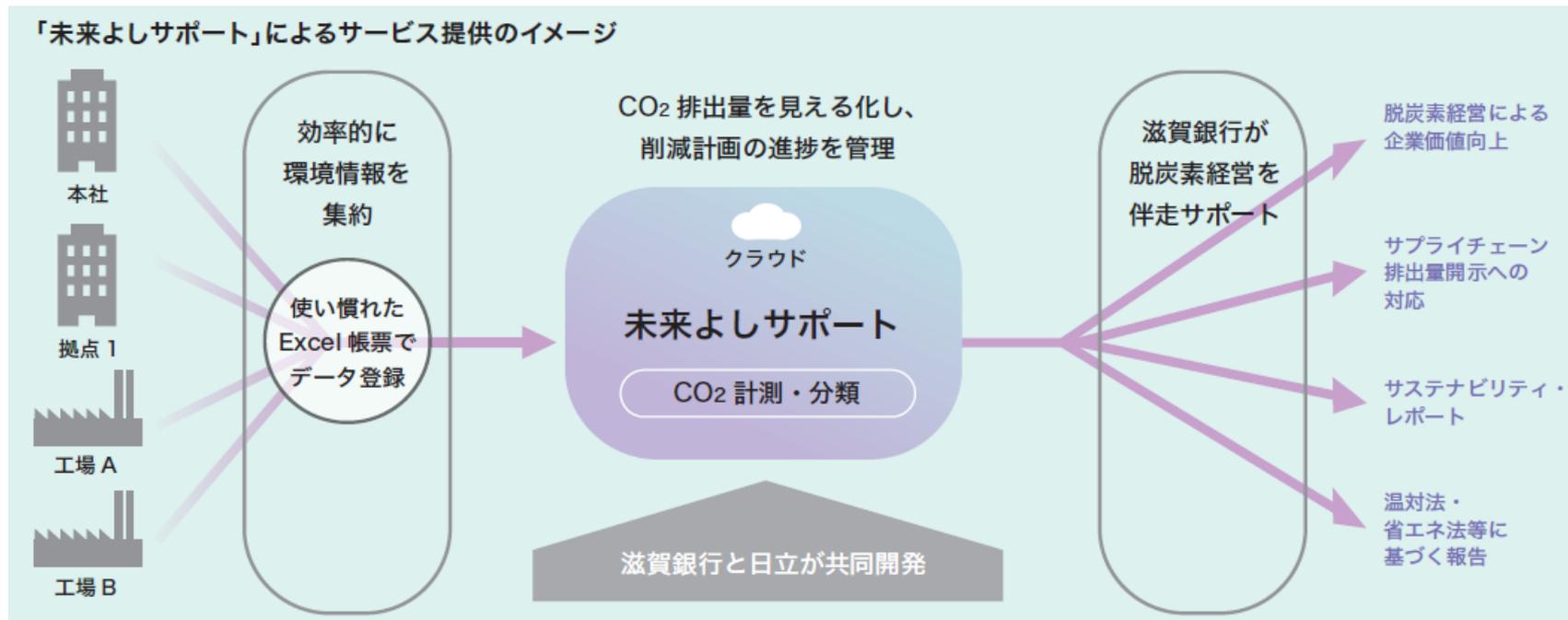
⑤報告と
コミュニ
ケーション



ESGファイナンス

- ・ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)
- ・サステナビリティ・リンク・ローン
- ・サステナビリティ・リンク・ローン “しがCO2ネットゼロ”プラン
- ・グリーンローン、グリーンボンド
- ・ソーシャルローン、ソーシャルボンド
- ・「しがぎん」サステナブル評価融資

脱炭素経営の第一歩をサポート



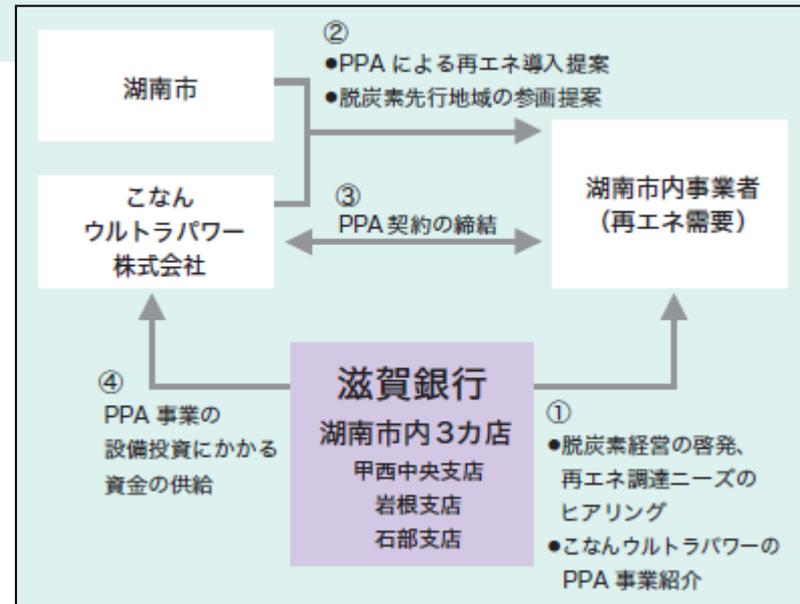
CO₂計測・管理ツール「未来よしサポート」の特徴

- ①安価な料金設定
- ②使い慣れた入力画面
- ③銀行員が伴走サポートする安心感

行政との連携事例

行政との連携で「脱炭素先行地域」に選定

2022年11月、環境省が募集した「第2回脱炭素先行地域」において、当行が共同提案者として参画した湖南省の「さりげない支えあいのまちづくり オール湖南で取り組む脱炭素プロジェクト」が評価され、脱炭素先行地域に選定されました。湖南省、滋賀県、こなんウルトラパワー株式会社様と協力し、市内事業者への脱炭素経営の啓発や計画策定、資金面でのサポート等でプロジェクトの実行をサポートしていきます。



サプライチェーンを通じた脱炭素化

サプライチェーンの
脱炭素化のイメージ

パートナー企業
(原材料・部材・輸送 等)



SCREENホールディングスのサプライチェーン

脱炭素化の啓発

脱炭素化支援



滋賀県
Shiga Prefecture

SCREEN



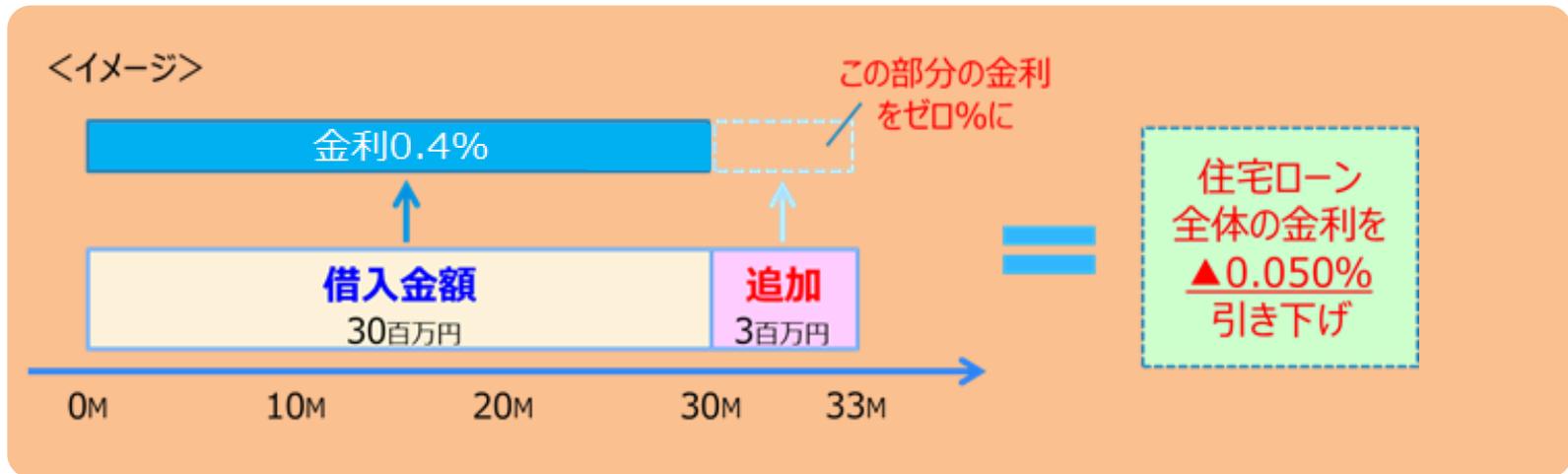
滋賀銀行

協定に基づく連携



スーパー住宅ローン 未来よし

「太陽光発電パネル」「蓄電池」「エネファーム」
いずれかを新たに設置する住宅が対象



お客さま・・・お得でスマートなライフスタイル

住宅業者さま・・・業績向上、企業イメージの向上

Sustainability Design Company
SHIGA BANK



ご清聴ありがとうございました。